

【パブコメ時点の原稿】

第2章 基本構想

1 基本構想とは

柏市が、将来を見据えたまちづくりの目標を定め、その実現に向けて、総合的かつ計画的に進める市政運営の基本となるものです。

ここに掲げる、柏のまちが「こうありたい」という目指すまちの『将来の姿』と、将来の姿を実現するために達成すべき『基本的な目標』を合わせて、基本構想と呼びます。

2 将来の姿

柏に関わる一人ひとりが想いを実現できるまち
～多様な価値や人々がつながり、新たな価値の創造に挑戦～

柏という場所が、想いを実現するきっかけをつかむことができる、誰かの新たなチャレンジを応援し、自らも挑戦し続けるまちでありたい。

そして、社会共通の課題の解決を目指すことで、柏が、日本を、世界をリードしていくまちでありたい。

また、どのライフステージにある人も希望を持って過ごせる、人々が安らぎや安心を感じたり、充実感や満足感を得ながら暮らせるまちでありたい。

柏の持つ個性、柏に関わる人々をさらにつなげる、つながることで、できることが増え、これまでにない新たな価値が生まれるまちでありたい。

柏に住む市民だけでなく、柏に関わるすべての人とまちづくりを進めていきたい。

【庁内確認後の修正案】

第2章 基本構想

1 基本構想とは

柏市が、将来を見据えたまちづくりの目標を定め、その実現に向けて、総合的かつ計画的に進める市政運営の基本となるものです。

ここに掲げる、柏のまちが「こうありたい」という目指すまちの『将来の姿』と、将来の姿を実現するために達成すべき『基本的な目標』を合わせて、基本構想と呼びます。

2 将来の姿

柏に関わる一人ひとりが想いを実現できるまち
～多様な価値や人々がつながり、新たな価値の創造に挑戦～

柏のまちは、こうありたい。

みんなが想いを実現するきっかけをつかむことができるまち

誰かの新たなチャレンジを応援するまち

そして、自らも挑戦し続けるまち

柏のまちは、こうありたい。

社会共通の課題の解決を目指すことで、日本を、世界をリードしていく
まち

柏のまちは、こうありたい。

どのライフステージにある人も希望を持って過ごすことができるまち

人々が安心感、充実感、満足感を得ながら暮らせるまち

柏のまちは、こうありたい。

柏のまちが持つ個性と柏に関わる人々がさらにつながることによって、できるこ
とが増え、これまでにない新たな価値が生まれるまち

柏に住む人とだけでなく、柏に関わるすべての人とまちづくりを進めてい
きたい。

【パブコメ時点の原稿】

3 基本的な目標

(1) もっと、創造的なまちへ

先進的な教育・医療・商工業・みどりある都市空間などの柏の強みと、
柏に関わる人々の多様性をエネルギーとして、
社会の急速な変動に伴って生じる様々な課題を解決することで、
新たな価値に出会えるまちを目指します。

(2) もっと、居心地のよいまちへ

子どもからお年寄りまで、
多様な人々がつながるコミュニティとさまざまな居場所が生まれ、
柏に住む、働く、学ぶ、憩う、遊びに来る誰もが、
健やかに育ち、安心して過ごし、年齢を重ねていくことができるまちを目指します。

(3) もっと、地域の個性が輝くまちへ

豊かな自然が感じられる手賀沼をはじめとする自然環境と、
都心へのアクセスの良さや市内で生活が完結する利便性が、
バランスよく共存する柏で、
まちの発展の中で築かれてきた文化や歴史を引き継ぎ、
さらに磨きをかけるまちを目指します。

【庁内確認後の修正案】

3 基本的な目標

(1) もっと、創造的なまちへ

先進的な教育，医療，商工業，みどりある都市空間などの柏の強みと
柏に関わる人々の多様性をエネルギーとして，
社会の急速な変動に伴って生じるさまざまな課題を解決することで，
新たな価値に出会えるまちを目指します。

(2) もっと、居心地のよいまちへ

子どもからお年寄りまで、
多様な人々がつながるコミュニティとさまざまな居場所がうまれることで、
柏に**住み、働き、学び、憩い、遊び**に来る誰もが、
健やかに育ち、安心して過ごし、年齢を重ねていくことができるまちを目指します。

(3) もっと、地域の個性が輝くまちへ

豊かな自然が感じられる手賀沼をはじめとする自然環境と、
都心へのアクセスの良さや市内で生活が完結する利便性が
バランスよく共存する柏で、
まちの発展の中で築かれてきた文化や歴史を引き継ぎ、
さらに磨きをかけるまちを目指します。

【パブコメ時点の原稿】

重点テーマ1 全世代に向けた学び・健康・社会参加

◆誰もが学び続けられることで、人が育つまちを目指します。

国際化の進展や、急速に変化する社会情勢において、
自ら考えて行動するための自律的な学びを支援、
生涯にわたり学びを得ることができる場があることで、
誰もが学びの喜びを実感できるとともに、
地域の課題解決にも資するような、
いかなる環境においても活躍できる人材が育つまちになります。

◆健康になれるきっかけにあふれたまちを目指します。

こころも身体も健やかでいることは幸せの根幹であり、
市内の医療・研究機関等と連携し、健康の維持・向上を積極的に進め、
健康を意識できる環境をつくるとともに、
日々の生活の中で自然と、
誰もが健康になれるまちになります。

◆みんなの居場所になれるまちを目指します。

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、
居場所があることが心のよりどころとなります。
気軽に訪れて人間関係を築ける場や、
生きがいをもって活躍できる場など、
誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

【庁内確認後の修正案：対応なし】

重点テーマ1 全世代に向けた学び・健康・社会参加

◆誰もが学び続けられることで、人が育つまちを目指します。

国際化の進展や、急速に変化する社会情勢において、
自ら考えて行動するための自律的な学びを支援、
生涯にわたり学びを得ることができる場があることで、
誰もが学びの喜びを実感できるとともに、
地域の課題解決にも資するような、
いかなる環境においても活躍できる人材が育つまちになります。

◆健康になれるきっかけにあふれたまちを目指します。

こころも身体も健やかでいることは幸せの根幹であり、
市内の医療・研究機関等と連携し、健康の維持・向上を積極的に進め、
健康を意識できる環境をつくるとともに、
日々の生活の中で自然と、
誰もが健康になれるまちになります。

◆みんなの居場所になれるまちを目指します。

人間関係が希薄化しつつある現代社会においては、
居場所があることが心のよりどころとなります。
気軽に訪れて人間関係を築ける場や、
生きがいをもって活躍できる場など、
誰もが自分の居場所を持てるまちになります。

【パブコメ時点の原稿】

重点テーマ2 エリアごとの特徴を生かした地域経済・産業の振興

◆持続的な地域経済循環を実現するまちを目指します。

柏というまちが、従来型のベッドタウンから
これまで以上に、働き、学び、憩い、楽しむことができるまちへ進化し、
新たな産業や文化等と呼び込み、特徴あるまちのにぎわいを醸成し、
アカデミアや研究機関等と連携しつつ、社会課題の解決に向けた新たな
イノベーションを生み出す挑戦を支え、育てるまちになります。

◆人々を惹き付けるコアとなるまちを目指します。

貴重な自然資源である手賀沼には、人々が憩いや癒しを求め、集い、
様々な魅力に惹かれ、人々が交流してきた柏駅前には、
これから子どもの育ち、文化にあふれた場所となり、
サッカーやラグビー、バスケットボールなどのスポーツの魅力が人々を惹
きつけ、
都市から自然、それぞれの楽しみや充実感を得ることができる、
柏の個性豊かなエリアを活かしたまちになります。

【庁内確認後の修正案】

重点テーマ2 エリアごとの特徴を生かした地域経済・産業の振興

◆地域経済の成長とイノベーションを支えるまちを目指します。

従来型のベッドタウンから、
これまで以上に、働き、学び、憩い、楽しむことができるまちへ進化
とで、
新たな産業を呼び込み、
それらが柏に集うアカデミアや研究機関をはじめとする多様な主体と連携し、
社会課題の解決に向けたイノベーションを生み出せるよう、
挑戦を支え、育て続けるまちになります。

◆人々を惹き付けるコアとなるまちを目指します。

様々な魅力に惹かれ、人々が交流してきた柏駅周辺は、
これまでの商業的なにぎわいに加え、子どもが育つ場や、文化にあふれた場所となり、
貴重な自然資源である手賀沼や四季折々の花で彩られたあけぼの山周辺には、
人々が憩いや癒しを求め集い、
また、柏を拠点に活躍するサッカーやバスケットボール、ラグビーといったスポーツチームの魅力に人々が惹きつけられる、
都市と自然が共存し、それぞれの楽しみ方で充実感を得ることができる、
個性を活かしたまちになります。

【パブコメ時点の原稿】

重点テーマ3 未来に備える防災・減災と気候変動対策

◆誰一人取り残さない防災・減災のまちを目指します。

自然災害が激甚化、頻発化する中、
市民の命と財産を守り抜くことこそ、市の最大の使命です。
自分ごととして災害に備えるなど、防災に対する市民意識の醸成、
災害医療体制の強化をはじめとする命を守る取り組み、
避難所の機能強化など避難体制の拡充や各種インフラの耐震化など、
誰一人取り残さない、災害に強いまちになります。

◆気候変動への対応と、“脱炭素社会”に取り組むまちを目指します。

温暖化の進行による気候変動が、日々の生活に影響を及ぼす中、
この動きに歯止めをかけて、安全・安心な未来を築いていくためにも、
再生可能エネルギーの活用や、エネルギーの地産地消など、
脱炭素社会に向けた取り組みを一人ひとりが積極的に進め、
私たちのかけがえのないふるさとを未来の子どもたちに受け継ぎ、
地球環境に貢献することができるまちになります。

【庁内確認後の修正案】

重点テーマ3 未来に備える防災・減災と気候変動対策

◆誰一人取り残さない防災・減災のまちを目指します。

自然災害が激甚化、頻発化する中、
市民の命と財産を守り抜くことこそ、市の最大の使命です。
自分ごととして災害に備えるなど、防災に対する市民意識の醸成、
災害医療体制の強化をはじめとする命を守る取り組み、
避難所の機能強化など避難体制の拡充や各種インフラの耐震化など、
誰一人取り残さない、災害に強いまちになります。

◆気候変動を抑えるため、“脱炭素社会”に取り組むまちを目指します。

温暖化の進行による気候変動が、日々の生活に影響を及ぼす中、
この動きに歯止めをかけて、安全・安心な未来を築いていくためにも、
再生可能エネルギーの活用や、エネルギーの地産地消など、
脱炭素社会に向けた取り組みを一人ひとりが積極的に進め、
私たちのかけがえのないふるさとを未来の子どもたちに受け継ぎ、
地球環境に貢献することができるまちになります。